

2026年度

事前  
申込制

参加費  
無料

# ワンデー サイエンスカレッジ

2026.8.4(火)

12:00~16:30 (予定)

In 法政大学 小金井キャンパス

- 対象者：理科・科学に興味のある高校生（学年は問いません）
- 内容：プログラム毎に分かれて、講義・実験・実習等を行います。  
※プログラムの内容は裏面を参照ください。

- お申込み方法：下記Googleフォームよりお申し込みください。  
<https://forms.gle/3DyL2XtRypCZjaj78>



- お申込み締切：7月12日（日）

- 定員を超過した場合は抽選とさせていただきます。
- 申し込まれた方全員に、申込結果をメールにてお知らせします。
- 当日の講義・実験・実習風景等を写真に撮り、ホームページ等で公開する場合があります。ご了承ください。
- その他、当日の集合場所等の詳細は、申込結果と併せてご案内いたします。

## ◆お問い合わせ

- ・ワンデーサイエンスカレッジ実施事務局（小金井事務部学務課）
- ・お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/GzsqU97siPPA2pEB6>



# 実施プログラム一覧

いずれか  
1つのプログラムを  
受講できます。

法政大学情報科学部・理工学部・生命科学部では、  
高校生の皆さんが、理科を身近なものと感じられるような、  
科学技術の先端に触れることができる体験プログラムを実施しています。  
多くの方のお申し込みをお待ちしております。

プログラムコード	担当する学部・学科	テーマ	内容	定員※
A1	情報科学部 コンピュータ科学科	コンピュータサイエンス入門 ～プログラミングで理解するコンピュータの仕組み～	コンピュータシステム上でアプリが動く仕組みについて、アセンブリ言語によるプログラミングや実験を通して学びます。プログラミング言語にはたくさんの種類がありますが、アセンブリ言語はCPU（コンピュータの頭脳）が直接理解できる機械語にほぼそのまま変換できる特別な言語です。これまでよく使われてきたIntelのx86やARMといった種類もありますが、この授業では最近注目されている「RISC-V（リスクファイブ）」という仕組みのアセンブリ言語を使います。さらに、FPGAという特別な電子チップを使って、シンプルなRISC-Vのコンピュータを自分たちで作ります。そして、その自分たちで作ったコンピュータの上でAIゲームなどのアプリを実際に動かすことができます。	20
A2	情報科学部 デジタルメディア学科	身近なウェアラブルデバイスやレーダーを使って、人の行動と感情の変化を見てみよう！	スマートウォッチやスマートグラスなどのウェアラブルデバイスが年々増えています。これらのデバイスは生活のあらゆる場面でサービスを提供しています。さらに、レーダーを使って人間の状態を感じることができます。ウェアラブルデバイスとレーダーは人間の姿勢や動作、心拍や呼吸等のバイタルサインも取得できます。取得したデータをAIにより処理することで、デスクワークや食事、スポーツなどの日常の行動や、喜びやストレス、恐怖などの感情の変化を認識できます。認識された行動と感情に基づき、人間の生活や学び、ヘルスケアを向上させる斬新でスマートなアプリケーション開発に触れてもらいます。	20
B1	理工学部 機械工学科	航空宇宙から自動運転ロボット、AI、VR、データサイエンスまで学べる機械工学科を体験しよう！	機械工学科で行われている流体力学の研究やデータサイエンス、AI、自動運転ロボット技術、VR/AIの研究を紹介予定です。流体シミュレーションやVRの体験、製図用ドロッパーでの製図体験、3Dプリンタ造形、四足歩行ロボット（Q-UGV）の実演も行います。ものづくり、航空宇宙からデータサイエンス、自動運転ロボット、AI、VR/AI技術まで学べる機械工学科の研究と活動に触れてみましょう。	27
B2	理工学部 電気電子工学科	AI×電気電子工学で未来をつくる ～Raspberry Piで動かすスマートシステム～	スマホもEVも、自動運転や空飛ぶクルマも、土台にあるのは「電気電子工学」です。そこにAIが融合し、技術はいま一気に進化しています。本プログラムでは最先端研究の紹介と、Raspberry Piを使ったAI×電気電子のものづくり体験を通じて、未来をつくる研究の最前線に触れることができます。	20
B3	理工学部 応用情報工学科	ChatGPTの核心に触れてみよう！	近年、ChatGPTに代表される大規模言語モデル（LLM）が大きな注目を集めており、その進化は目を見張るものがあります。多くのLLMでは、文章の中の単語同士のつながりを捉えるために、「Transformer」と呼ばれる深層ニューラルネットワークが重要な役割を担っています。本プログラムでは、Transformerの基本的な仕組みについて紹介し、その一部の機能をプログラミングを通じて体験します。	15
B4	理工学部 経営システム工学科	データが信念を変える — 少ないデータから真実に迫る統計体験	近年注目されるデータサイエンスの根幹には、ベイズ統計の考え方があります。箱の中の黒い玉の割合を、少量ずつずつて予測しながら当たるゲームを通じて、データが積み重ねるたびに予測が真の値に近づいていく様子を体験します。	15
B5	理工学部 創生科学科	太陽からはじめる観測天文学入門	太陽を天体望遠鏡と分光器を使って観測し、スペクトルを得ます。スペクトル解析からどのような情報が得られるかを学び、私たちの一番身近な天体である太陽の姿に迫ります。	20
C1	生命科学部 生命機能学科	生命の動きを見てみよう	細胞が自ら動き回るのは生き物らしさを実感する典型的な例でしょう。そこで、このプログラムでは2つの運動の例について体験します。一つは線虫の受精卵が分裂をくりかえし、複雑な形を作り出す過程です。もう一つは海にいる細菌が個体表面で示す集団運動です。どちらも、個々の細胞が協調して秩序を持った運動を生み出すことを体感することができるはずです。	15
C2	生命科学部 環境応用化学科	バイオマスの利用を考えてみよう	現代の地球環境保全を考えるうえで、二酸化炭素の排出量削減が急務となっています。植物由来の再生可能な有機資源であるバイオマスの有用な活用方法について一緒に考えてみましょう。	15

※定員については若干変動する場合があります。